

令和5年度

市政モニターアンケート調査結果
【サステナプラザながさきについて】



長 崎 市

ゼロカーボンシティ推進室

1. 調査の目的

市民主体の環境活動拠点として、平成 28 年 4 月に「サステナプラザながさき（長崎市地球温暖化防止活動推進センター）」がオープンし、地球温暖化対策の普及啓発等と併せ、施設自体の周知についても、さまざまな方法で行っています。

令和元年度に実施した調査から、認知度や利用状況についてどのような変化があるのかを把握・分析し、今後の施設運営に役立てることを目的としています。

2. 調査の概要

調査期間：令和 5 年 12 月 14 日 ～ 令和 5 年 12 月 28 日

送付数：270 人（郵送モニター 200 人 インターネットモニター 70 人）

回答率：78.5%（212 人）

（郵送モニター 154 人 インターネットモニター 58 人）

3. 調査結果

今回の調査結果では、施設を「知っている」または「聞いたことがある」と回答された方の割合が合計約 46%となり、令和 3 年度に実施した同様の調査結果と比較すると、約 20%増となったことから、認知度が大きく向上していることが分かりました。しかし、約 54%の方が「知らなかった」と回答されたことから、今後も認知度向上に努めることが必要だということが分かりました。

また、施設で実施している講座やイベント等については、「内容によっては利用（参加）したい」という方の割合が、令和 3 年度に実施した調査の結果と比較して約 16%以上増えていることから、多くの方が利用・参加したいと感じていただける講座やイベントの実施に向けて、内容を工夫する必要があることが分かりました。

また、講座で取り上げてほしい内容については、ごみの分別、子供と一緒に取り組める環境行動、リサイクルという意見が多く、温暖化対策の関心が高いことが分かりました。

4. 調査結果の見方

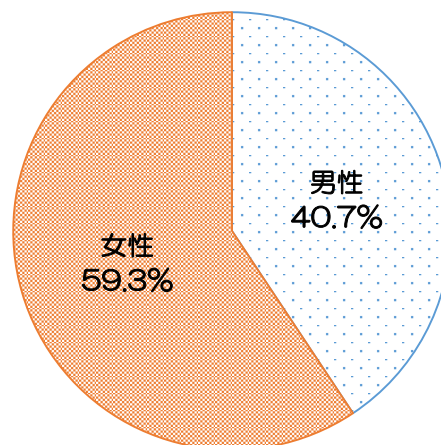
調査結果の数字は、百分率で表記しているものがあり、百分率の値は、小数点以下第 2 位を四捨五入して、小数点第 1 位まで表記しています。そのため、内訳を合計しても 100 パーセントに合致しない場合があります。

また、複数回答可とした設問においては、合計が 100 パーセントを上回る場合があります。なお、回答者数の異なる間については、回答者の数を「N=〇〇人」で表現しています。

問1 あなたの性別をお答えください。

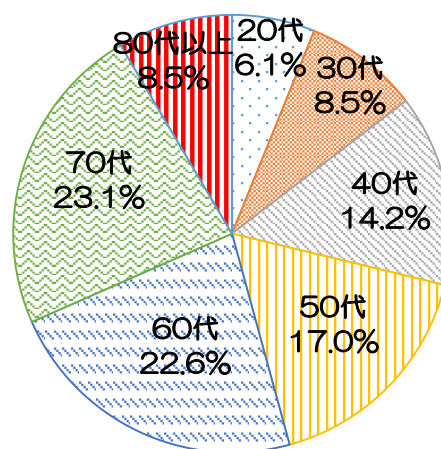
選択肢	回答者数	割合
男性	85人	40.7%
女性	124人	59.3%
合計	209人	100%

(無回答 3人)



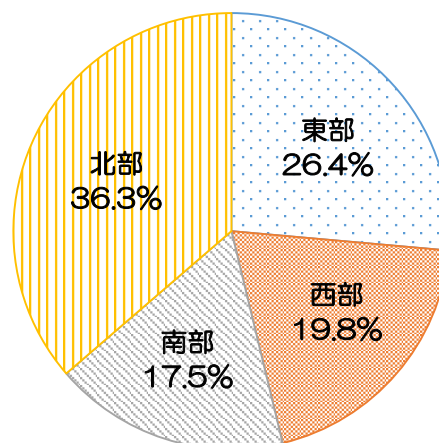
問2 あなたの年齢を選択してください。

選択肢	回答者数	割合
20代	13人	6.1%
30代	18人	8.5%
40代	30人	14.2%
50代	36人	17.0%
60代	48人	22.6%
70代	49人	23.1%
80代以上	18人	8.5%
合計	212人	100.0%



問3 お住まいの町名を教えてください。

選択肢	回答者数	割合
東部	56人	26.4%
西部	42人	19.8%
南部	37人	17.5%
北部	77人	36.3%
合計	212人	100.0%



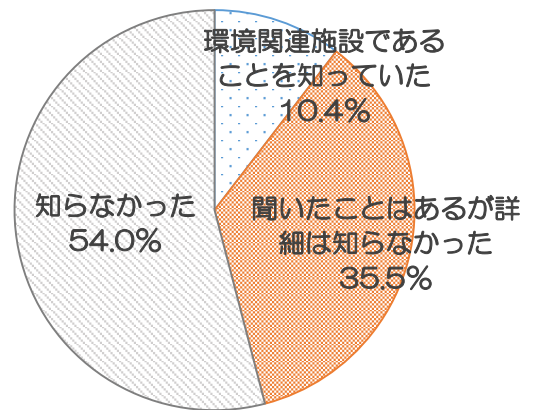
※ご記入いただいた町名をもとに、東西南北に分けて集計しています。

問4 あなたは「サステナプラザながさき」がどのような施設か知っていますか。

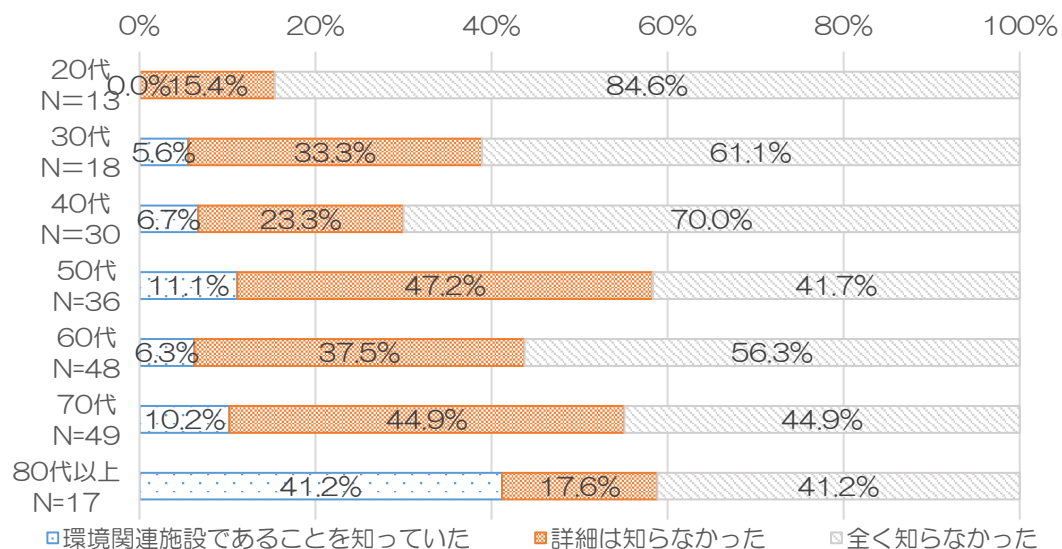
(当てはまるもの1つ回答)

選択肢	回答者数	割合
環境に関する施設であることを知っていた	22人	10.4%
聞いたことがあるが詳細は知らなかった	75人	35.5%
知らなかった	114人	54.0%
合計	211人	100.0%

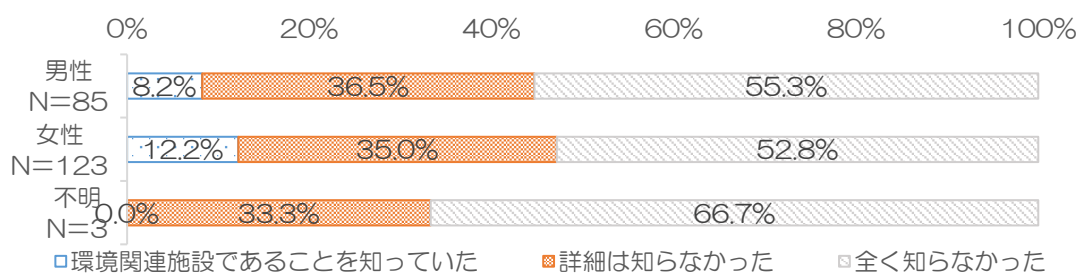
(無回答 1人)



<年齢別割合>



<性別割合>

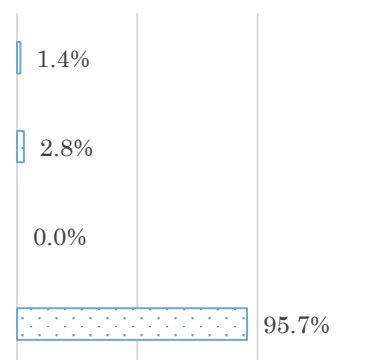


「知らなかった」と回答された方が54%を占めましたが、「環境関連施設であることを知っていた」、「聞いたことがあるが詳細は知らなかった」の合計が約46%であり、令和3年度に実施した調査での認知度が約26%であったことと比較すると、認知度が向上していることがわかりました。今後も認知度の向上に努めたいと思います。

問5 あなたは「サステナプラザながさき」を利用したことがありますか。

(当てはまるもの1つ回答)

選択肢	回答者数	割合
施設で行われたイベント・講座等に参加したことがある	3人	1.4%
イベント・講座等には参加していないが、施設を利用または訪問したことがある	6人	2.8%
施設を訪問したことはないが、問い合わせをしたことがある	0人	0.0%
利用したことはない	202人	95.7%
合計	211人	100.0%

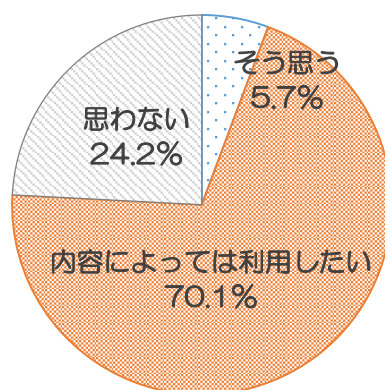


(無回答 1人)

実際に利用されたことがあるかどうかの調査を行いました。利用されたことがある方は9人となり、令和3年度に実施した調査から7人増えていますが、少数であることは変わらないため、施設の用途や性質を市民の方へわかりやすく周知し、利用していただく努力をすることが必要であると感じました。

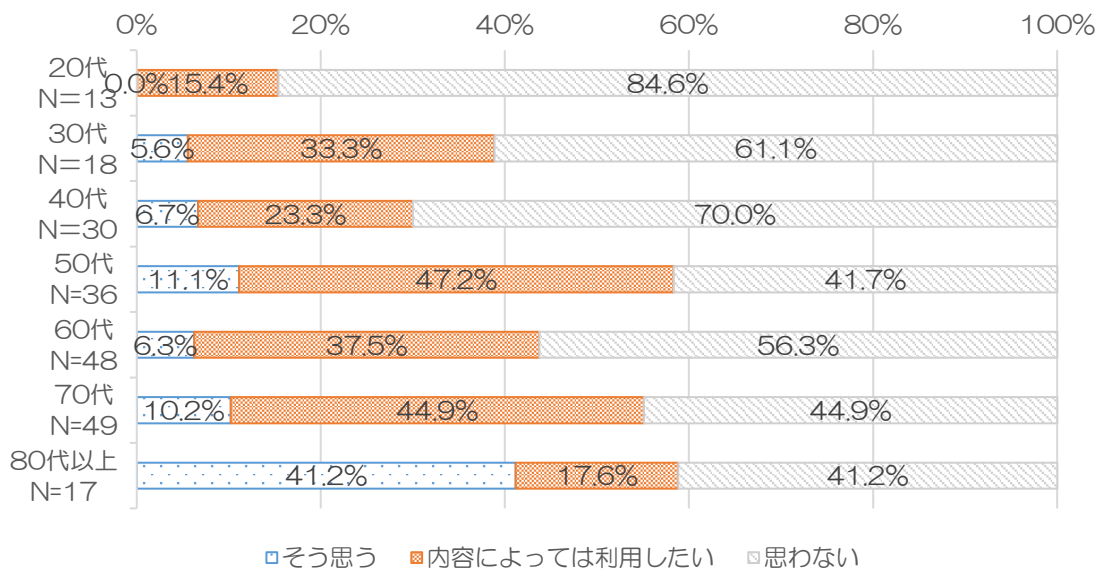
問6 「サステナプラザながさき」では、グループや組織に環境に関する知識や経験を備えた講師等を派遣し、環境に関する出前講座等を行っていますが、利用したいと思いますか。(当てはまるもの1つ回答)

選択肢	回答者数	割合
そう思う	12人	5.7%
内容によっては利用したい	148人	70.1%
思わない	51人	24.2%
合計	211人	100.0%

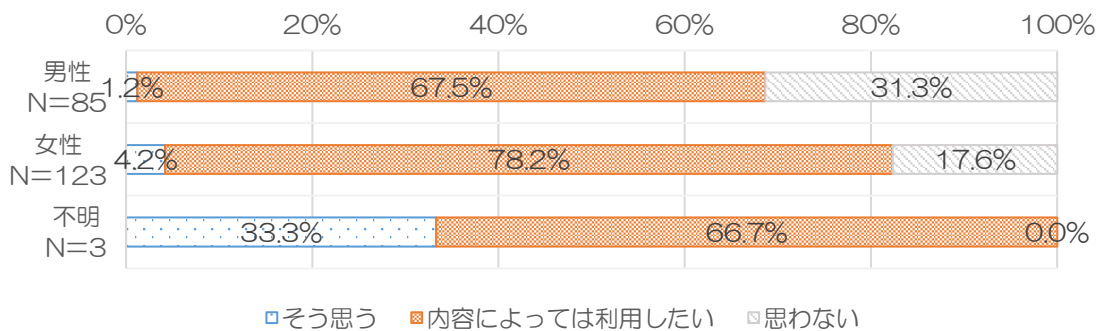


(無回答 1人)

<年齢別割合>



<性別割合>



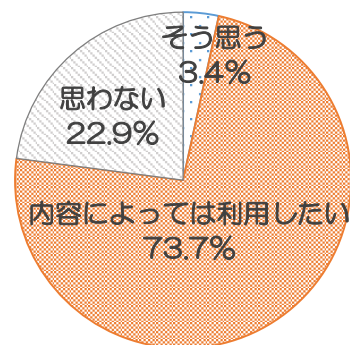
令和3年度に実施した調査では約60%の方が「そう思う」、「内容によっては利用したい」との結果でしたが、今回の調査では約76%に増加していることがわかりました。

問7 「サステナプラザながさき」では、月に1回程度、多彩な講師を招き、環境に関する講座（サステなひろば）を実施していますが、参加したいと思いませんか。

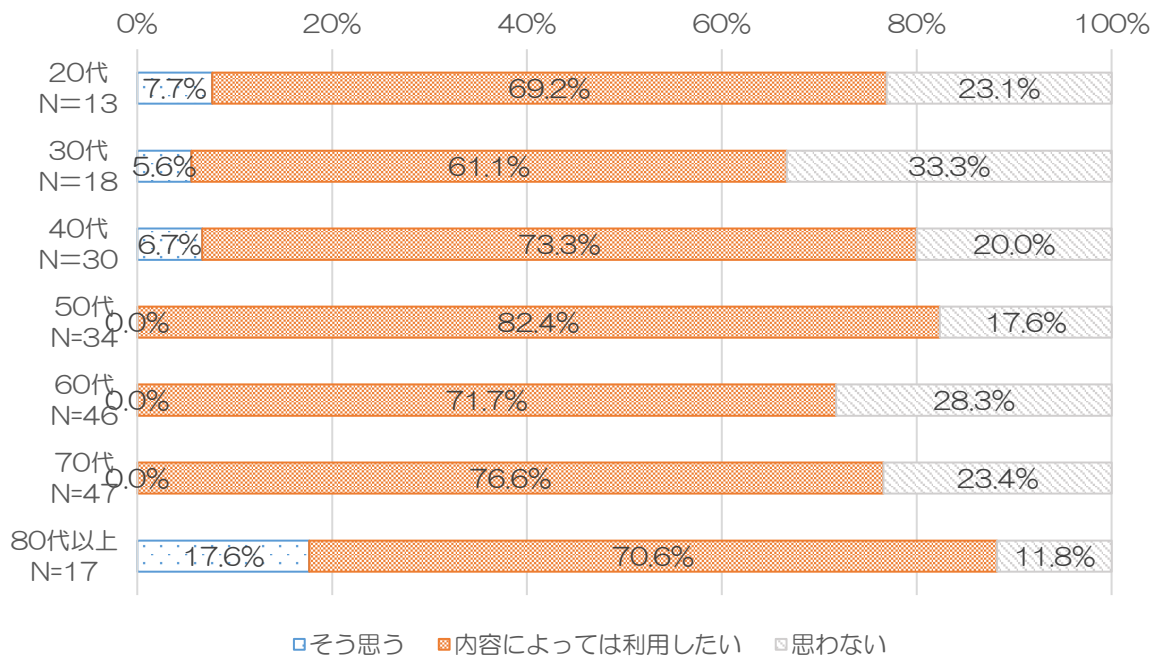
（当てはまるもの1つ回答）

選択肢	回答者数	割合
そう思う	7人	3.4%
内容によっては利用したい	151人	73.7%
思わない	47人	22.9%
合計	205人	100.0%

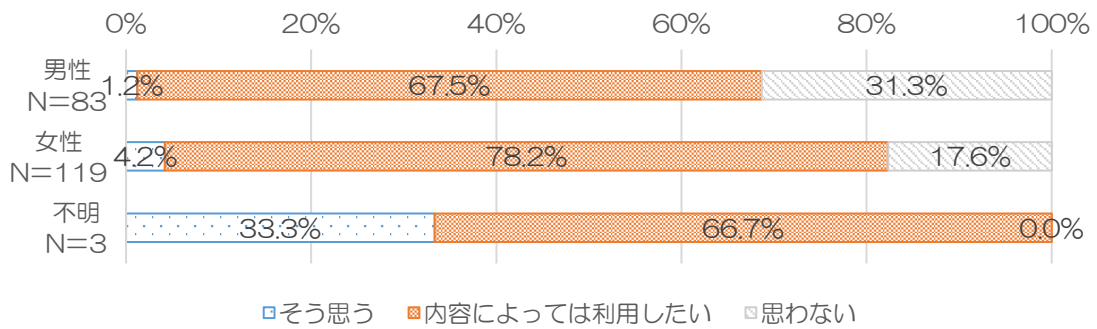
（無回答 7人）



<年齢別割合>



<性別割合>



令和3年度に実施した調査では約64%の方が「そう思う」、「内容によっては利用したい」との結果でしたが、今回の調査では約77%に増加していることがわかりました。

問8 環境のことについて知りたい情報・気になるキーワードがあれば自由にお書きください。（身近にできる環境行動、地球温暖化による影響、学習できる場所など）
（自由筆記）

（ごみ）

- スポゴミ長崎などみんなで協力して、ゴミ拾いを行う活動
- 過剰包装をやめる
- ゴミの削減
- ゴミの分別・捨て方
- 海洋プラゴミの処理
- プラスチックによる海洋汚染問題
- 国内のプラゴミ処理
- 市の施設、ゴミ処理場や埋め立て処分地の理解を深める。

（自然環境）

- 長崎の海的环境
- 地球温暖化による長崎の産業（特に漁業）の影響
- 排気ガス
- 植栽（木が大きくなりすぎて周囲には危険箇所が多数ある）車道、歩道の整備、補修
- 水不足

（資源・リサイクル）

- ペットボトル等の収集（回収）後、何に再生されるか
- 生ごみ堆肥の簡単な使い方。
- いろいろな自治体で推奨している“キエーロ”の紹介や斡旋、販売をしてほしい。
- ボカシ肥料の使用

（エネルギー）

- エネルギー問題
- 長崎の新電力について
- 長崎の再エネの割合
- 長崎の電源構成を知りたい

（食品ロス）

- 自宅にある未使用の食品をフードドライブに持ち込みをしています。最近は大スーパーに設置しているので、気軽に利用できてよいと思います。
- 野菜などの食材を余らせない使い方

(全般)

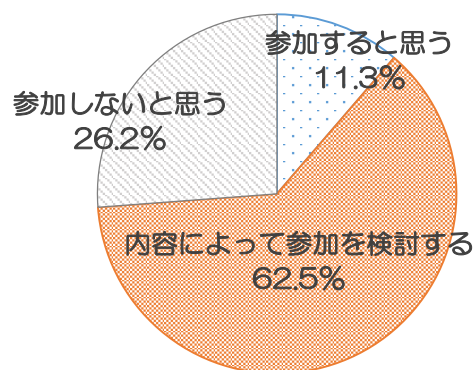
- 市の地球温暖化防止対策
- 地球温暖化の影響
- 身近に出来る環境行動について
- お得で超簡単な省エネ対策（衣、食、住、すべての面で）
- 家から近い公民館、ふれあいセンターなどで開催できれば良いと思います。
- 地球に優しい、環境に優しい、身体に優しい、お財布に優しい等…のイベントがあれば参加してみたい。忙しい仕事の中でも参加できる環境を作ってほしい。今後の子供達の為には何か出来ることがあればやってみたい。
- 小さな子供向けイベント（段ボールで作った遊び場、ゴミになるもので作るおもちゃ）
- 「サステナプラザながさき」を検索してみて、活動を知りました。場所なども全く知りませんでした。レンタルスペースや色々な活動をされている事を知りました。
- 環境に関する最新の研究の紹介

(その他の意見)

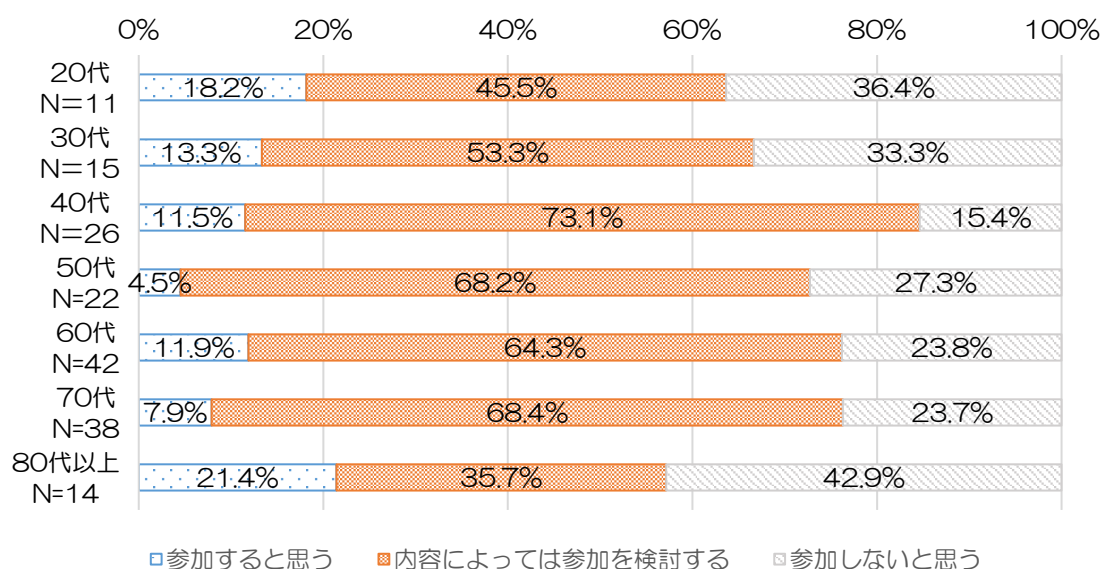
- 自分のこととして考えにくく、大きな団体に依頼している分が多い。
- カタカナ用語が多くて困る
- サステナブルという言葉自体の理解ができていないので、勉強不足です。
- 家族で学習できる場所
- 洋服の寄付は個人的に経験ありますが、どこへ集めて、誰がどこへ渡すのか、流れが良くわからない。テレビ等で短く案内が欲しい。
- 高齢者にとって情報を得ることは、積極的な意思、心構えが必要。
- 空き家問題
- 街路樹は葉を残さず伐採される。木の幹だけ残っておかしいと思います。
- エシカル消費
- カーボンオフセット
- フェアトレード
- SDGs 活動の具体的な行動（取組み方法、その取組みの効果、取組み機会への参加方法など）
- 食料自給率
- 子ども食堂
- マイバックや、スーパーでのトレー回収に個人で協力していますが、その小さな行動がどのような結果になっているのか、知りたいです。こんな小さな行動がCO2削減に役立っているのか？
- 地場食材の変異
- 仕事等であまり余裕なく、今のところ興味がない。
- LINE による市広報などで情報時々見ているが参加しようと思ったことはない。
- 何を目指しているのかわからない。 など

問9 問8でご回答いただいた内容に関する講座を開催する場合、あなたは参加を考えますか。(当てはまるもの1つ回答)

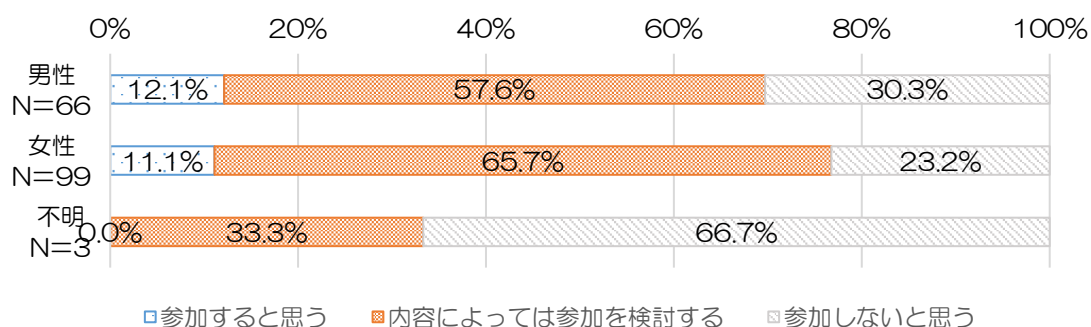
選択肢	回答者数	割合
参加すると思う	19人	11.3%
内容によって参加を検討する	105人	62.5%
参加しないと思う	44人	26.2%
合計	168人	100.0%



<年齢別割合>



<性別割合>



問6、問7の結果と比較して、「参加すると思う」と回答した割合が増えており、講座の内容については、市民ニーズをさらに把握していく必要があることが分かりました。また、「参加しないと思う」と回答した割合が微増となり、無関心層への周知・啓発方法を検討する必要があることが分かりました。